

令和5年度同志社大学・同志社女子大学との連携事業実績

資料4

1 事業の実施

(1) イベント・講座の開催

	事業名	実施者	参加対象	開始年度	内容
1	地域子育て支援拠点 子育て講習会の共催 「おやこdeぐっすり！～知って得する睡眠の 疑問～」	同志社女子大学 女性アクティベーションセンター	保護者	R 5	0～3歳の子どもの保護者に対して、睡眠についての講話や寝かしつけのアドバイスを行う講習会の実施
2	幼保合同研修会	同志社女子大学	職員	H 2 5	市内就学前施設の幼稚園教諭・保育士・保育教諭による合同研修
3	「みんフェス2023」における砂場遊びイベント	同志社女子大学	幼児 小学生	R 5	教授及び現代こども学科の学生の指導によるサンドアートに挑戦するなど、子どもたちに想像力・創造性が広がる砂場遊びの提供
4	きょうたなべ政策グランプリJAPAN	同志社大学、同志社女子大学 各学生チーム	大学生	R 4	参加者は、京田辺市をフィールドとして、身近な地域課題や多様化するまちづくりへのニーズ、地域の活性化について、地域社会の人々との関わりを通して調査研究に取り組み、政策を立案する。それらの計画案についてプレゼンテーション（1次審査：動画、2次審査：対面）を行い、市や市民団体、有識者等による評価を受け、1次審査を通過して2次審査に進んだ参加者は自らが主体となって、翌年度、それらの計画を実施（サンプル事業等）する。
5	放課後子ども教室	同志社大学 S'il Vous Plait !	小学生		ダブルダッチャサークルに講師依頼した。
6	留守家庭児童会	同志社大学 S'il Vous Plait !	小学生		ダブルダッチャサークルに講師依頼した。
7	京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ	同志社大学 教授等	市民	H 5	5回講義を開催した。
8	令和5年度「やさしい日本語」研修会における留学生のグループワーク支援	同志社大学 グローバルコミュニケーション学部 留学生	留学生		本市職員及び国際化推進市民団体を対象に周知し、理解者を増やすとともに、ひいては必要な情報を「やさしい日本語」で発信できるようになることを目的としている。については、留学生に参画してもらうことで、より実践的な研修会を行った。
9	同志社大学サイエンスアカデミー2023	同志社大学 理工学部事務室	小学生 中学生	H 2 9	小学校児童及び保護者、中学生を対象に、理科への興味・関心を高める実験体験イベントを開催した。
10	伊賀越えゆかりの地活性化事業メインイベント	同志社女子大学 総務課	市民	R 5	伊賀越えゆかりの地活性化事業のメインイベントを同志社女子大学京田辺キャンパス新島記念講堂、あわせてどうする家康バネル展をラーニング・コモンズにてそれぞれ実施
11	2023年度赤ちゃん学カフェスペシャル (オンライン配信)	同志社大学 赤ちゃん学研究センター	市民		赤ちゃん学研究センターの研究・調査の紹介や報告、乳幼児向けイベントを後援し、広報・周知した。（後援・広報紙掲載・チラシ配布・ポスター掲出）
12	同志社スポーツフェスティバル	同志社大学 スポーツ支援課	幼児 小学生 中学生		チラシ配布 スポーツ体験（ゴルフ・ボクシング）、スポーツ教室（アメフト・サッカー・卓球）試合見学（ラグビー）
13	学生による地域連携プロジェクト児童と手紙交換等を行なう「京田辺ふれんずプロジェクト」	同志社女子大学 同志社女子大学まちづくり委員会	小学生	R 3	学生と児童が文通やレクリエーションをとおして交流を深めた。
14	同志社女子大学ボランティアシンポジウムへのパネリスト派遣	同志社女子大学 ボランティア活動支援センター	大学生等		同志社女子大学ボランティアシンポジウムが開催されるにあたり、職員をパネリストとして派遣した。
15	クローバー祭2023の共催	同志社大学 学生支援課 クローバー祭実行委員会スタッフ	市民	H 1 7	学生・教職員・市民が一体となって、ともに楽しみ、ふれあい、交流する場としてクローバー祭に共催した。分担金の拠出や広報京たなべ等で市民に開催を周知した。（交付金等支援）
16	同志社大学体育会クラブスポーツコミュニケーション	同志社大学体育会クラブ 硬式野球部、女子ハンドボール部 サッカー部	中学生	H 2 1	同志社大学体育会クラブ（野球、女子ハンドボール、サッカー）の練習場において、同クラブ所属学生が市内中学校のクラブ所属生徒を対象に、スポーツ教室（技術指導、トレーニング、講話等）を実施する。
17	同志社大学応援團吹奏楽部・同社女子大学吹奏楽部第54回定期演奏会	同志社大学応援團吹奏楽部 同志社女子大学吹奏楽部	市民		同志社大学応援團吹奏楽部及び同志社女子大学吹奏楽部が地域住民を対象に演奏会を実施するもの。（後援）

18	健康ヶ丘区敬老会への出演	同志社大学 落語研究会、Hocus-Pocus	市民		敬老会を盛り上げるため、学生団体に出演依頼するもの。
19	松井ヶ丘小学校区夏祭りにおける司会	同志社大学 学生テレビ局	市民		夏祭りを盛り上げるため、学生団体に出演依頼するもの。
20	同志社山手自治会秋祭りへの出演・子ども向けブース出展	同志社大学：Hocus-Pocus 京都よさこい連 心酔 同志社女子大学： 同志社女子大学まちづくり委員会	市民		秋祭りを盛り上げるため、学生団体に出演依頼するもの。
21	打田須賀神社秋祭りへの出演	同志社大学 落語研究会	市民		秋祭りを盛り上げるため、学生団体に出演依頼するもの。
22	田辺区レクリエーション大会への出演	同志社大学 喜劇研究会	市民		大会を盛り上げるため、学生団体に出演依頼するもの。
23	田辺区ふれあいサロンへの出演	同志社大学 Hocus-Pocus、ShimSham	市民		イベントを盛り上げるため、学生団体に出演依頼するもの。
24	天王長寿会への出演	同志社大学 ShimSham	市民		イベントを盛り上げるため、学生団体に出演依頼するもの。

(2) 授業・実習

	事業名	実施者	参加対象	開始年度	内容
1	砂場出前保育	同志社女子大学 現代こども学科	幼児	R 5	学生が中心となった砂場における保育活動
2	段ボールを利用した共同製作会	同志社女子大学	幼児	R 4	段ボールを使って共同製作を行った。
3	三山木幼稚園児と同志社大学ラグビー部との交流	同志社大学 体育会ラグビー部	幼児		当日は雨天だったため、ラグビー部員とともに大学構内の散歩を行った。
4	若い世代を対象とした交際相手からの暴力防止のための教育・啓発事業	同志社女子大学 授業「女性と社会保障」 (担当教員：社会システム学科)	大学生	R 2	「女性と社会保障」授業で、本市男女共同参画計画取組の説明、データDV防止啓発カードの配布及びデータDV防止啓発事業の取り組みを考える内容のアンケートを実施した。
5	英語学習と異文化共生の関連に係る京田辺市立三山木幼稚園における予備調査	同志社女子大学 国際教養学科	幼児	R 4	先生とゼミ生が園児との園庭での交流を行うとともに、5歳児、4歳児を対象にした英語でのレッスンを行った。
6	同志社女子大学現代子ども学科学生等による国際理解・多文化共生をテーマとした大住小学校における訪問授業	同志社大学、同志社女子大学 同志社女子大学現代子ども学科 同志社大学グローバルコミュニケーション学部	小学生		同志社女子大学現代子ども学科学生及び同志社大学グローバルコミュニケーション学部留学生が大住小学校にてSDGsに関する授業を実施した。
7	同志社女子大学メディア創造学科 「プロジェクトランニング演習Ⅰ・Ⅱ」 2023年度活動成果最終報告会における講評	同志社女子大学 学芸学部 メディア創造学科	大学生		同志社女子大学では、京田辺市の魅力の掘り起こしや地域活性化を目標に、学生らが仮想企業を立ち上げ、プロジェクトに取り組む授業を行っている。そうした中、活動成果最終報告会が行われるにあたり、職員が講評を行った。
8	同志社国際高等学校ワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム市長講演	同志社国際中学校・高等学校	高校生	R 3	同志社国際高等学校では、文部科学省よりWWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアムにおける拠点校として2019年度から指定を受け、生徒がSDGs（持続可能な開発目標）やまちづくりについて学習する取り組みを行っている。そうした中、市長が生徒に対し、市のまちづくりについての講演を行った。
9	同志社国際高等学校 授業内での京田辺市政策提案コンテストにおける講評	同志社国際中学校・高等学校 同志社国際高等学校	高校生		同志社国際高等学校では、文部科学省よりWWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアムにおける拠点校として2019年度から指定を受け、生徒がSDGs（持続可能な開発目標）やまちづくりについて学習する取り組みを行っている。そうした中、授業内で京田辺市政策提案コンテストが開催されるにあたり、職員が講評を行った。
10	同志社女子大学学芸学部音楽学科の授業「音楽によるアウトリーチ」履修生による授業	同志社女子大学 学芸学部音楽学科	小学生	H 3 0	対象学年に合わせて授業を企画し、楽器の演奏を始め、楽器の歴史や使い方の説明についての学習や、クイズなどを楽しんだ。
11	チュービンゲン大学同志社日本研究センター留学生と市内小学生の交流事業	同志社大学 チュービンゲン大学同志社日本研究センター	小学生	H 8	チュービンゲン大学同志社日本研究センターの外国人留学生が、京田辺市立小学校を訪問し、児童と一緒に授業等を体験し、交流を図る。

12	同志社大学グローバル・コミュニケーション学部 「ワークショップ現代日本社会2」	同志社大学 グローバル・コミュニケーション学部	留学生	R 1	市民参画課の講義「京田辺市の地域コミュニティについて」の後、まちづくり市民ねっと京田辺による講義「地域コミュニティの現場から」を実施した。その後、外国人留学生が「地域と外国人留学生を結ぶ活動」についてグループプレゼンテーションを行った。また、それらの企画案の中から、実際に外国人留学生が京田辺市をフィールドに実践する予定
13	学生ボランティア学校支援事業	同志社大学、同志社女子大学	大学生	H 1 7	授業や保育の補助。わからないことで困っている子へのアドバイス、遊びや話し相手などを行う。
14	同志社女子大学看護学部授業「地域看護学習実習」	同志社女子大学 看護学部	大学生	R 4	地域の人々の生活や健康に関する状況を知るための科目が令和4年度から新設。講師役（市職員、住民団体等）の調整を行った。
15	「看護実践総合演習Ⅰ」への講師派遣（救命講習会）	同志社女子大学 看護学部	大学生		看護学部生の必修科目である看護実践総合演習において、心肺蘇生法等の救命手当について実技指導を実施
16	「災害看護論」への講師派遣	同志社女子大学 看護学部	大学生		看護学部生の選択科目である災害看護論において、講義と実習の指導を実施
17	薬物治療学実習事前学習への講師派遣	同志社女子大学 薬学部	大学生	R 4	薬物治療の原因検索に繋げるうえでの心肺蘇生法・A E Dの使用法を含めたシナリオ実習を学生に実施
18	保育所での保育実習生の受け入れ	同志社女子大学 免許・資格課	大学生		保育実習生の受け入れ
19	図書館実習	同志社大学	大学生		図書館司書課程で図書館学を学んだ学生が、現場での司書業務の体験を行った。

(3) その他

	事業名	実施者	参加対象	開始年度	内容
1	生活困窮者自立支援法に規定する「学習支援事業」	同志社大学、同志社女子大学 ASUVID	小学生	H 2 6	無料の学習塾
2	若い世代を対象とした交際相手からの暴力防止のための教育・啓発事業	同志社大学、同志社女子大学 同志社国際中学校・高等学校	高校生 大学生	H 3 0	同志社国際高等学校の2年生にはデートDV防止啓発カードを配布し、同志社大学、同志社女子大学には同カードを配架し、交際相手からの暴力防止につなげる啓発を行った。
3	京田辺市展表彰式	同志社大学 同志社学生放送局	市民	H 2 9	京田辺市展表彰式に係る司会
4	令和5年京田辺市スポーツ賞表彰式	同志社大学 同志社学生放送局	市民	H 9	京田辺市スポーツ賞表彰式における司会
5	産学連携コーディネート業務	同志社大学 リエゾンオフィス	企業	H 1 7	産学連携コーディネート業務として、主に以下の業務を行った。 ・市内企業を訪問し、研究開発等に関するニーズ調査 ・大学教員の研究ニーズの把握 ・市内企業の相談業務、研究開発ニーズに対応し大学等との連携コーディネート
6	南部まちづくりセンターコミュニティカフェにおける同志社大学生および同志社女子大学生の参画	同志社大学 各学生団体	大学生	R 4	南部まちづくりセンターコミュニティカフェで学生が日替わりカフェを運営した。
7	通勤・通学に関するアンケート調査	同志社大学、同志社女子大学、 同志社国際中学校・高等学校 地域総務課（同志社大学） 総務課（同志社女子大学）	高校生 大学生 大学院生 教職員	R 5	通勤・通学に関するWEBアンケート調査を実施
8	ほっと京たなべ11月号特集記事「未来への扉を開ける！大学×地域で動く多彩なプロジェクト」における市と大学の連携事業	同志社大学 理工学部 商学部 スポーツ健康科学部 同志社女子大学 学芸学部音楽学科 同志社女子大学まちづくり委員会	市民	R 4	本市の実施する大学との連携事業を市民に紹介した。（記事掲載） (同志社大学サイエンスアカデミー、音楽によるアウトリーチ事業) 市大学連携地域貢献研究事業の取組を市民に紹介した。（記事掲載） 学生団体の取組を市民に紹介した。（同志社女子大学まちづくり委員会）
9	赤ちゃん研究員募集	同志社大学 赤ちゃん学研究センター	市民		大学の取り組む研究に係る協力者募集について周知した。 (広報紙掲載・チラシ配架)
10	同志社女子大学学芸学部音楽学科のイベント周知	同志社女子大学 学芸学部音楽学科	市民		同志社女子大学学芸学部音楽学科が開催する演奏会等について、市民に周知するもの。（広報紙掲載）
11	大学が行う市民向け事業等の積極的広報	同志社大学、同志社女子大学 学生支援課・広報課など	市民	H 2 5	大学が行うイベント・事業等を広報紙等に掲載した。

12	同志社大学通信『ONE PURPOSE』	同志社大学 広報部広報課	市民		大学通信について周知した。(チラシ配架)
13	2023年度同志社大学ハリス理化学研究所研究発表会	同志社大学 ハリス理化学研究所	行政、企業 市民、学生		同志社大学ハリス理化学研究所の研究成果発表会を後援した。
14	同志社大学競技スポーツ応援促進事業市民センター	同志社大学 硬式野球、アメフト、サッカーの各体育会クラブ	市民	H 2 3	申込者に市民サポートカードを渡し、同カードを大学関係者入場券販売所で提示することで入場料の割引が受けられる。
15	同志社大学スポーツ観戦チケットプレゼント	同志社大学 スポーツ支援課	市民		市民にチケットをプレゼントし、試合会場へ赴き、同志社大学体育会クラブを応援する。
16	菜の花マルシェの駐車場借用	同志社大学 京田辺校地施設課	市民		同志社大学航空部グライダー格納庫の敷地を菜の花マルシェ駐車場として借用した。
17	観音寺マルシェの駐車場借用	同志社大学 京田辺校地施設課	市民		同志社大学航空部グライダー格納庫の敷地を観音寺マルシェ駐車場として借用した。
18	令和5年度 京田辺市大学連携地域貢献研究事業	同志社大学 商学部 スポーツ健康科学部	教員	R 4	連携に関する協定を締結している同志社大学、同志社女子大学、京都府立大学をはじめ、幅広い大学等の研究者に本市が解決すべき行政課題や地域課題の解決又は地域資源の掘り起しに資するため、予算の範囲内で研究者の所属する大学と委託契約を締結するもの。
19	同志社創立150周年記念事業センターへの職員就任	同志社大学、同志社女子大学、 同志社国際中学校・高等学校 学校法人同志社創立150周年記念事業事務室	行政		同志社創立150周年記念事業センターに職員が就任するもの。
20	京田辺市ええまちつくろう事業補助金交付	同志社大学Kダッシュ! (同志社女子大学学部メディア創造学科) 同志社大学Show・Guide京田辺 (同志社女子大学芸術学部メディア創造学科)	大学生	R 5	学生の実施する事業に補助金を交付した。
21	チラシの相互配架	同志社大学、同志社女子大学 同志社国際中学校・高等学校 学生支援課ほか	高校生 大学生		市広報紙に大学等の実施するイベント等を掲載した。また、大学等のチラシを市内公共施設に配架し、市のチラシを大学等に配架した。

2 会議等委員

1	同志社大学等の先生 30人	京田辺市健康づくり推進協議会、京田辺市医療的ケア児等支援連絡協議会、京田辺市地域福祉計画策定委員会 京田辺市障害者基本計画等策定委員会、京田辺市子ども・子育て会議、京田辺市教育委員会、京田辺市立図書館協議会(2) 京田辺市文化財保護審議会、京田辺市史編さん専門部会、京田辺市史編さん委員会、京田辺市スポーツ推進審議会(2) ワールドマスターズゲームズ2021関西京田辺市実行委員会、第2次京田辺市環境基本計画推進委員会 京田辺市地球温暖化対策実行計画推進委員会、京田辺市産業振興ビジョン推進委員会、京田辺市国民保護協議会、 京田辺市防災会議、京田辺市情報公開・個人情報保護審査会(2)、京田辺市大学連携ディスカバリーベースミーティング(2) 京田辺市地域公共交通活性化協議会、京田辺市都市計画審議会(2)、京田辺市空港等対策協議会、京田辺市開発行為等紛争調停委員会(2) 京田辺市環境衛生センター緑泉園運営審議会
2	同志社大学等の職員 4人	京田辺市社会教育委員、京田辺市生涯学習推進協議会、ワールドマスターズゲームズ2021関西京田辺市実行委員会(2)
3	同志社大学等の学生 6人	京田辺市子ども・子育て会議、京田辺市ごみ減量化推進審議会、京田辺市大学連携ディスカバリーベースミーティング 京田辺市地域公共交通活性化協議会(2)、明るい選挙推進協議会
4	京田辺市職員 1人	同志社女子大学 内部質補償に係る学外有識者の就任